

様式 1

事業報告書
(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 種光会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☒ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 静岡県浜松市北区東三方町476番地の1
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成11年 7月 8日
- (4) 設立登記年月日 平成11年 7月16日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	朝山 令次郎	開設者
理 事	三浦 義広	管理者
同	野島 秀哲	副院長
同	松原 紀彦	事務部長
同	朝山 健太郎	
同	竹田 道子	看護部長
監 事	渥美 晴彦	
同	鈴木 久市	
評 議 員	鈴木 普之	医療法49条の4一号
同	池田 昌士	医療法49条の4一号
同	岸 智子	医療法49条の4一号
同	田村 志保	医療法49条の4四号
同	橋本 迪子	医療法49条の4一号
同	新田 清	医療法49条の4四号
同	内山 さよ子	医療法49条の4四号
同	松浦 千枝雄	医療法49条の4四号
同	松浦 大八	医療法49条の4四号

同	武藤 勝彦	医療法４９条の４四号
同	山口 正道	医療法４９条の４四号
同	上島 淨志	医療法４９条の４四号

注) １．社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

２．理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第４２条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第４７条第１項参照）

３．評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第４９条の４参照）

２ 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第４２条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	医療法人社団 種光 会 朝山病院	静岡県浜松市北区東三方町 ４７６番地の１	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 ２４０床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所	該当なし		
介護老人 保健施設	該当なし		

注) １．地方自治法第２４４条の２第３項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

２．療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

３．介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第４２条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 5 月 2 5 日 令和 2 年度決算の決定
令和 3 年 5 月 2 9 日 令和 2 年度決算の承認
令和 4 年 3 月 2 2 日 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の決定
令和 4 年 3 月 2 6 日 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の承認

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(7) そ の 他

L P ガス非常用発電機設置工事

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人社団 種光会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市北区東三方町 4 7 6 番地の 1

財 産 目 録

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	2,017,010 千円
2. 負 債 額	1,275,496 千円
3. 純 資 産 額	741,514 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	343,643
B 固 定 資 産	1,673,367
C 資 産 合 計 (A + B)	2,017,010
D 負 債 合 計	1,275,496
E 純 資 産 (C - D)	741,514

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人社団 種光会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県浜松市北区東三方町476番地の1

貸 借 対 照 表

(令和4年 3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	343,643	I 流 動 負 債	132,380
現金及び預金	120,862	支払手形	0
事業未収金	207,199	買掛金	22,534
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	10,807	未払金	39,530
立替金	2,923	未払費用	0
前払費用	1,057	未払法人税等	11,457
繰延税金資産	0	未払消費税等	1,920
その他の流動資産	795	繰延税金負債	0
II 固 定 資 産	1,673,367	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	1,503,892	預り金	11,482
建物	856,135	前受収益	0
構築物	109,895	賞与引当金	45,457
医療用器械備品	4,601	その他の流動負債	0
その他の器械備品	3,767	II 固 定 負 債	1,143,116
車両及び船舶	0	医療機関債	0
土地	488,575	長期借入金	907,901
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	40,919	退職給付引当金	173,412
2 無 形 固 定 資 産	200	その他の固定負債	61,803
借地権	0	負債合計	1,275,496
ソフトウェア	0	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	200	科 目	金 額
3 その他の資産	169,274	I 資 本 金	0
有価証券	140	II 資 本 剰 余 金	99,922
長期貸付金	0	III 利 益 剰 余 金	641,592
保険積立金	111,437	任意積立金	0
長期前払費用	0	繰越利益剰余金	641,592
繰延税金資産	57,697	IV 評価・換算差額等	0
その他の固定資産	0	その他の有価証券評価差額金	0
		繰延ヘッジ損益	0
		純 資 産 合 計	741,514
資 産 合 計	2,017,010	負債・純資産合計	2,017,010

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4-1

法人名 医療法人社団 種光会
所在地 静岡県浜松市北区東三方町 4 7 6 番地の 1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,351,923
2 事業費用		
(1)事業費	1,367,533	
(2)本部費		1,367,533
本来業務事業利益		△ 15,610
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		△ 15,610
II 事業外収益		
受取利息	8	
その他の事業外収益	89,652	89,660
III 事業外費用		
支払利息	6,761	
その他の事業外費用	3,037	9,798
経常利益		64,252
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	2,568	2,568
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		66,820
法人税・住民税及び事業税		13,854
法人税等調整額		△ 627
当期純利益		52,339

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人種光会

理事長 朝山 令次郎 殿

私は、医療法人種光会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 5 月 1 7 日

医療法人社団 種光会

監事 渥美 晴彦



鈴木 久市

